TOKIO MARINE Topics (物流関連速報)

【続報】世界的な港湾混雑による物流への影響（ロングビーチ・ロサンゼルス）

TOKIO MARINE GROUP
To Be a Good Company
東京海上日動火災保険株式会社
（2021 年 5 月 14 日）

新型コロナウイルスの世界的流行により、世界各地の主要港では引き続き港湾の混雑が懸念されています。本号では、2021 年 3 月 19 日号でお伝えした米国ロサンゼルス港およびロングビーチ港の混雑状況について、続報をお伝えします。

1. 米国ロサンゼルス港およびロングビーチ港

- サンペドロエリア（ロサンゼルス港およびロングビーチ港）での 2021 年 3 月のコンテナ滞留日数は、前月の 4.1 日から 3.75 日とやや改善しました。
- 各ターミナルともコンテナ待ちのトラッカーの列も徐々に解消されつつありますが、引続き、デマレージやディテンションへの負担が懸念されています。
- ロサンゼルス港の速報（5/12 時点）では、平均沖待ち日数は 6.2 日で、3/18 時点の 7.7 日よりやや改善しております。
- 両港の 3 月のコンテナ総取扱量は、対前年比 85.89%増の 1,797,985TEU。滞留コンテナに占める「5 日以上滞留したコンテナ」の割合は 14.4%と前月の 18.4%からは改善傾向にあります。
- 引き続き混雑は続いているものの、各ターミナルのオペレーションは徐々に正常に戻りつつある状況です。
- 一方、鉄道輸送においては、鉄道ランプでの滞留日数が 2021 年 3 月は平均 10.5 日と、2 月の平均 8.6 日から悪化し、引取・回送に引き続き大きな打撃を受けております。

ロングビーチ、ロサンゼルス港の３月取扱実績

Long Beach

	2021	2020	Balance	Percentage
Inbound	408,172	234,570	173,602	74.01%
Outbound	139,710	145,442	-5,732	-3.94%
Empty	279,016	125,300	153,716	122.68%
Empty Inbour	13,488	12,352	1,136	9.20%
Total	840,386	517,664	322,722	62.34%

Los Angeles

	2021	2020	Balance	Percentage
Inbound	490,115	220,254	269,861	122.52%
Outbound	122,899	121,146	1,753	1.45%
Empty	344,585	108,167	236,418	218.57%
Empty Inbour	0	0	0	0.00%
Total	957,599	449,567	508,032	113.00%

Both ports total

	2021	2020	Balance	Percentage
Inbound	898,287	454,824	443,463	97.50%
Outbound	262,609	266,588	-3,979	-1.49%
Empty	623,601	233,467	390,134	167.10%
Empty Inbour	13,488	12,352	1,136	9.20%
Total	1,797,985	967,231	830,754	85.89%

ロサンゼルス・ロングビーチ港湾局実績実績統計より

◇◆◇◆◇◆